

■第3章

訂正箇所	誤	正
P.43(2箇所)	pub_date	pub_time
P.48 複数ドキュメントの登録方法 2	開始と終了が[]で括られている。 また余分な{}がある	正しくは下記(※)を参照
P.49 2行目	登録方法1と2はともに、ドキュメント全体を角括弧([と])で囲む必要があります。これがない場合は、登録時にエラーとなります。	登録方法1のみ、JSONの開始と終了を角括弧([と])で囲む必要があります。
P.53(3箇所)	\${EXAMPLE}	\${EXAMPLES}
P.58(2箇所)	\${EXAMPLE}	\${EXAMPLES}
P.59(2箇所)	\${EXAMPLE}	\${EXAMPLES}
P.61(1箇所)	\${EXAMPLE}	\${EXAMPLES}
P.61 20行目	cd \${EXAMPLE}	cd \${EXAMPLES}/ch03

※P.48 参考「複数ドキュメントの登録方法2」のJSONフォーマット

```
{
  "add":{
    "doc":{
      "フィールド名":"フィールド値",
      "フィールド名":"フィールド値", ...
    },
    "オプション名" : "オプション値",
    "オプション名" : "オプション値", ...
  },
  "add":{
    "doc":{
      "フィールド名":"フィールド値",
      "フィールド名":"フィールド値", ...
    },
    "オプション名" : "オプション値",
    "オプション名" : "オプション値", ...
  }
}
```

■第5章

P.118 の1行目 (curl コマンドに指定されている URL の fq パラメータ)

誤) fq=name:realtime-get

正) fq=name:sample%20document

■第7章

訂正箇所	誤	正
P.180	正規表現 を使ってあらかじめフィールド名をルール化しておく	ワイルドカードを使ってあらかじめフィールド名をルール化しておく
P.198 表 7-13 3 行 3 列目(※)	FALSE	TRUE
P.198 表 7-13 3 行 8 列目(※)	-	TRUE
P.198 表 7-13 4 行 4 列目	TRUE	FALSE
P.198	*(アスタリスク)を用いた正規表現により	*(アスタリスク)を用いたワイルドカードにより

※「内容を取得するフィールド」は stored または docValues のいずれかが true であれば良い。

■第9章

訂正箇所	誤	正
P.247 図 9-1	rn	tn
P.266 1 行目	lang/sysnonyms_ja.txt	lang/synonyms_ja.txt

P.266 シノニム定義 4 行目

誤) ビックカメラ → ビックカメラ

正) ビックカメラ → ビックカメラ, bic camera

※その他、訂正箇所につきましては下記の URL で随時公開をしております。ご確認いただければ幸いです。

<https://github.com/solrbook3/errata>